社会福祉法人たまん福祉会

ご利用までの流れ

01 Odservation
見学
概要を説明したり、お家での様子等を聞かせていただきます。
また、体験を行ったりできます。

02 Application
受給者証の取得　受給者証をお持ちでない場合の手続き。
ココイロを利用したいと決まりましたら、市町村が指定している障害児相談支援事業所の相談支援専門員と連絡をとりながら福祉サービスの申請を行い、必要に応じて市町村が「受給者証」を発行します。

03 Contract
契約
市町村が受給者証を発行しましたら、ココイロとの契約を行います。

04 Benefit decision
計画作成
契約を行いましたら、同時にご家族からのご要望を伺いながら、児童一人ひとりに合った個別支援計画書を作成します。

05 Service Start
利用開始
個別支援計画書に沿って、日々の支援等を行います。

利用料金について

利用料は児童福祉法で定められており、給付費の一割を負担していただくことになります。ご負担は世帯所得により負担上限月額が定めてられており、それを超えるご負担は頂きません。詳しい利用料金については、ご相談ください。（食材料費別途）

法人全体の事業を通して、幼児から一般就労後までの「切れ目の無い一貫した支援」の提供が可能です。
また、障がいを持った方、ご家族のお困りの「今」の状況に合わせた様々なサポート体制が整っています。

社会福祉法人たまん福祉会

FIND OUT
WHO WE ARE

夢を育てる自分を育てる

じぶんみらいココイロ

個人個人いろいろあって良い

社会福祉法人たまん福祉会

じぶんみらいココイロ

「就労支援センターたまん」は、就労支援員（ジョブコーチ取得）によるビジネスマナー訓練、集団活動訓練、企業実習などを行い、令和４年２月現在で５１名の利用者を一般就労へつなげています。就労移行支援の就職者数、就労継続支援Ｂ型の平均工賃支払額は県内トップクラスに入ります。

また、平成３０年５月１日に、県内初の福祉型児童発達支援センター「こども発達支援センターココイク」を開所し、臨床心理士、言語聴覚士、作業療法士などの専門的な療育支援に取り組み、高い評価を得ています。

今般、沖縄県と協議を重ね、「たまん」及び「ココイク」で培った就労支援、療育支援のノウハウを活かし、主として中学生・高校生を対象とした就労準備段階等の支援を行う施設「じぶんみらいココイロ」を開設しました。「ココイロ」開設により、２歳程度から小学校までを主な対象としていた「ココイク」の療育支援から、「就労支援センターたまん」の一般就労まで切れ目の無い一貫した支援が提供できます。

「じぶんみらいココイロ」では、社会性（ＳＳＴ）、生活スキル、学習・運動、余暇活動、実践実習、就労訓練などのプログラムを行い、楽しみながら支援することで、徐々に就労への意識付けを行い、自立につなげます。また、必要に応じて「たまん」及び「ココイク」とのスタッフとの連携を図ります。

また、ココイロでは、グループホーム、ショートステイ、就労定着支援を併設し、一般就労後にも継続的な支援（３年間）が提供できるため、安心して一般就労にチャレンジすることができます。

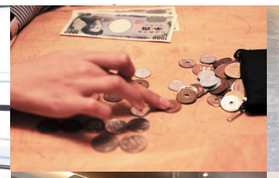
本人の夢を育て自分を育てる。個性（個々色→ココイロ）が輝くお手伝いができますように。

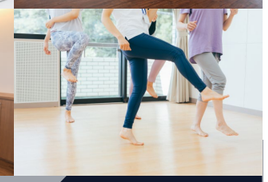
「じぶんみらいココイロ」今後とも宜しくお願い致します。

こども発達支援センター
ココイク

じぶんみらい
ココイロ

就労支援センターたまん





point
仕事をすることで対価（給料）がもらえることを学び、買い物学習などを通して働くことへの喜びを体験します。

社会福祉法人たまん福祉会
名　称　じぶんみらいココイロ
住　所　沖縄県糸満市字真栄里８６０番地の５
連絡先　電話０９８－９９５－８３２１
　　ＦＡＸ０９８－９９５－８３２３
E－mail　kokoiro@taman.or.jp

定　員　10名
時　間　午前　09：00～12：00
　　午後　13：00～17：30
　　※長期休暇（夏休み等）は昼食時間もご利用できます。
給食の提供　長期休暇（夏休み等）は、たまんの栄養士により栄養管理された温かい給食の提供が可能です。
【一食：350 円】　※アレルギー対応はしておりません。